

貯水槽内部の劣化・漏水対策 内部コーティング工法

貯水槽の延命対策として、内部に特殊コーティングをすることにより、漏水を長期的に防止する工法。瞬間硬化型の樹脂を使用し、高圧スプレーによる2液混合方式の施工で、従来施工が困難な天井、コーナー部、ボルト部などの複雑な形状にも均一かつ確実に密着する。

わずか数秒でゲル化、30秒で歩行可能なほど瞬間的に硬化するため、迅速かつ安定した施工が可能。FRP製の貯水槽をはじめ、材質や形状を問わず適応可能。小規模な消火水槽から大規模商業施設・病院・工場などの貯水槽まで全国対応の施工体制が整っている。

厚生労働省令第15号およびJWWA K143に適合し、安全・衛生基準を満たす。

・商標 第6931078号

【主な特長】

- ①特殊樹脂による平均2mm厚の厚膜塗装で、優れた耐久性と防水性を実現。
- ②酸・アルカリ・次亜塩素酸ナトリウムなどに対して耐性を持つ。
- ③320%の伸び性能があり、クラックや躯体の微細な動きにも追従する。
- ④氷点下でも硬化が可能で、温度に左右されず幅広い環境に適応。
- ⑤浸漬試験および推定曲線により、30年の耐用評価を取得。
- ⑥更新工事に比べて費用を抑えられるほか、工期も短いため採用しやすい。
- ⑦10年間の漏水保証付きで、長期的に安心して導入可能。

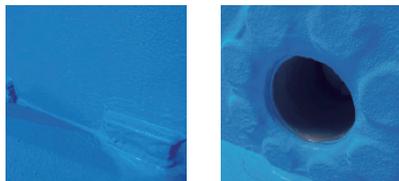
 **ポリウレコート®**



施工前

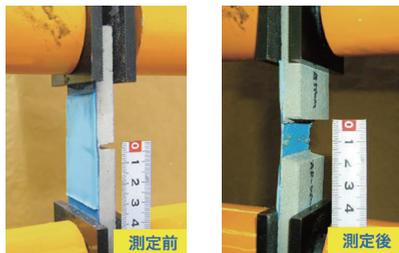


施工後



施工箇所の拡大写真。複雑な形状の部分にもムラなく施工されていることが分かる。

■ゼロスパン伸び試験



測定前

測定後

モルタル板と比較して、10mm以上のクラックに対する追従性を有すると考えられる。

問い合わせ先

株式会社秀 Tel.045-947-3645 info@shu-inc.jp https://shu-inc.jp